

第22回 全国レディース卓球フェスティバル滋賀県予選会

主催 滋賀県卓球協会
後援 草津市教育委員会

1. 日 時 2019年9月7日(土) 練習開始 午前10:00 試合開始 午前10:30
2. 会 場 草津市立総合体育館
3. 競技種目 個人戦
 - (1部) 30～44歳 昭和50年4月2日～平成元年4月1日の間に生まれた者
 - (2部) 45～49歳 昭和45年4月2日～昭和49年4月1日の間に生まれた者
 - (3部) 50～54歳 昭和40年4月2日～昭和44年4月1日の間に生まれた者
 - (4部) 55～59歳 昭和35年4月2日～昭和39年4月1日の間に生まれた者
 - (5部) 60～64歳 昭和30年4月2日～昭和34年4月1日の間に生まれた者
 - (6部) 65～69歳 昭和25年4月2日～昭和29年4月1日の間に生まれた者
 - (7部) 70～74歳 昭和20年4月2日～昭和24年4月1日の間に生まれた者
 - (8部) 75～79歳 昭和15年4月2日～昭和19年4月1日の間に生まれた者
 - (9部) 80歳～ 昭和15年4月1日以前に生まれた者

の9つの部に分かれ年齢の低い種目への出場を認める。
年齢は2020年4月1日現在の年齢で各種目の年齢に該当するもの。
4. 試合方法 個人戦
予選リーグ(3～4組による)を行い、予選1位の組により決勝トーナメントで行う。
5. 競技規則 ①現行の日本卓球ルールによる。但しタイムアウト制は代表を決定する試合から採用する。
②出場選手は必ず(公財)日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。
③試合球は(公財)日本卓球協会公認球とする。
④全選手を対象とし、その中から無作為にラケット検査を行う場合がある。
その結果、違反が判明した場合その選手は失格となる。
6. 参加資格 滋賀県卓球協会の会員で(公財)日本卓球協会登録者及び登録予定者であること。
7. 参加料 個人戦 1名 1,200円
8. 申込方法 2019年8月19日(月) 必着で、滋賀県卓球協会事務局まで申し込むこと。
※郵送の場合
〒521-0312 滋賀県米原市上野 686
滋賀県卓球協会事務局 堀内 安宏 宛 TEL 080-1476-5396
※FAXの場合
滋賀県卓球協会事務局 堀内 安宏 宛 FAX 0749-50-2521
※メールの場合
滋賀県卓球協会事務局 堀内 安宏 宛 E-mail shiga2024shiga@yahoo.co.jp
9. 表 彰 各種目とも1位から3位までを表彰する。

10. その他 ①全国大会 2020年2月25日(火)～26日(水) 大阪府：大阪中央体育館

②全国大会滋賀県代表参加数

・団体戦

各都道府県における参加チーム数に制限はない。

同一都道府県内の選手なら、特別チームを編成して参加することができる。

・個人戦

団体戦、個人戦の両方に重複して出場することはできない。

参加数により本会および主管団体が人数の調整をすることがある。

※昨年度は各種目2名で6部・7部のみ3名

※全国レディース卓球フェスティバルの団体戦・個人戦に出場を希望する者は、必ずこの日に参加申込をすること。(後日の受付はできません。)

※団体戦開催種目(2単1複)

①かんな 選手4名の合計年齢が220才までのチーム

②ききょう 選手4名の合計年齢が221才～240才までのチーム

③くちなし 選手4名の合計年齢が241才～260才までのチーム

④けいとう 選手4名の合計年齢が261才～280才までのチーム

⑤こすもす 選手4名の合計年齢が281才以上のチーム

※但し、合計年齢が多いチームの合計年齢の少ない種目への出場を認める。

※団体戦試合方法

チーム編成は、選手4～5名を登録し、競技は2シングルス1ダブルスで行う。

出場選手4名は各種目の合計年齢の範囲内でオーダーを組むこととする。

オーダー順序 1. シングルス 2. ダブルス 3. シングルス

出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできないが、試合ごとに変更することは自由である。

※団体戦参加資格

(a)滋賀県卓球協会の会員で(公財)日本卓球協会登録者及び登録予定者であること。

(b)クラブのメンバーは、2019年4月1日から引き続き滋賀県に在住(住民登録地)

し、且つ同一クラブに入会している者であること。

(c)メンバー構成は、原則として現住所、クラブ単位とする。

(d)参加年齢は、30歳以上の女性とする。(平成2年4月1日以前に生まれた者)

参加者は、2019年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。

団体戦のチーム編成は、各都道府県の卓球協会(連盟)に所属する単独チームであること。ただし、各都道府県卓球協会(連盟)が認めた同一都道府県内の選手で編成したチームについてはこの限りではない。